

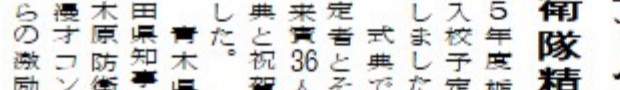
Going! PEO



地元自衛隊協力団体などとの壮行会

新たな旅立ちへのエール

地元の支援と自衛隊精神が結ぶ絆



先登隊員からのエール

栃木地方協力本部は3月9日、宇都宮短期大学付属高等学校大ホールで「令和5年度栃木県自衛隊入隊・入隊予定者激励会」を開催しました。入隊・入隊予定者とその家族211人、来賓36人が参加し、激励式典と祝賀酒会が行われました。

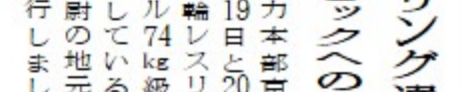
陸・海・空各教育部隊の入隊支援を展開



被服探寸する入隊予定者

京都地方協力本部は、3月下旬から5月上旬にかけて、陸・海・空各教育部隊への入隊業務支援を行いました。3月31日には、陸上自衛隊中部方面隊の一般曹候補生および自衛官候補生の入隊のため、大津・福知山・大久保・千歳の各駐屯地へ、地城事務所長や広報官を派遣し、入隊予定者を支援しました。

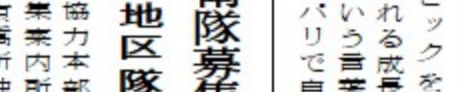
レズリング選手の地元訪問と壮行会



オリムピックへの道、地元の温かな応援を受け

京都地方協力本部は、3月19日と20日の両日、パリ五輪レズリング予選(現・丹後総合高校)の選手と、地元自衛隊員らで壮行会を行いました。選手らは、地元自衛隊員らの温かな応援を受け、パリ五輪を目指して頑張ります。

自衛隊募集促進活動が地域で好評



大阪 中央地区隊募集案内所の取り組み

大阪地方協力本部中央地区隊募集案内所は、令和5年度の募集促進活動として、「毎日1回、必ず市街地広報を実施」を掲げ、JRF直轄駅前において毎日、1時間程度、手の届いた所で行っています。

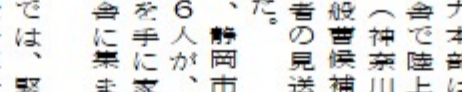
期待を胸に新たな一歩を踏み出す新隊員



「二期一会の出会い」を大切に絆を紡ぎながら新たな挑戦の始まりへ

静岡地方協力本部は3月25日、本部庁舎で陸上自衛隊富士駐屯地(神奈川県厚木市)に一般曹候補生として入隊予定者の見送りの行事を行いました。

決意を新たに笑顔で出発する新隊員たち



入隊・入隊予定者に着隊支援

栃木地方協力本部は、3月24日から25日の間、入隊・入隊予定者121人を対象に、着隊支援を行いました。

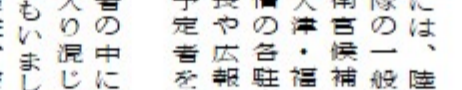
スキーチャンピオンから自衛官への挑戦



増田さくらさんの決断と覚悟

18歳の増田さくらさんは、ナミツな動きとターンで、旭川明成高校を卒業したアールペンスキー選手です。高校2年生の時には、女子大回戦などで全国高校総体、国民体育大会、全国高校選抜大会で優勝。そして、高校3年生の時に、海外の大会にも出場し、優勝しました。

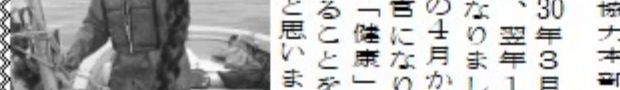
学生の意見を取り入れ広報資料を改善



「自衛隊お仕事図鑑」の進化に着手

大阪地方協力本部は3月24日、学生モニター25人を対象に「自衛隊お仕事図鑑」についてアンケートを実施しました。

即応予備自衛官の健康管理



旭川 即応予備自衛官の健康管理

旭川地方協力本部 即応予備自衛官等隊 岡澤慶樹 隊員は、平成30年3月に自衛隊に入隊し、翌年1月に予備自衛官になりました。

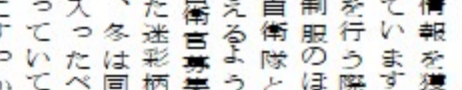
路線バスで隊員募集PR開始



ラッピングされた路線バス

山形地方協力本部は、4月1日から路線バスを活用して隊員募集のPRを開始しました。

海自護衛艦の支援で調理実習を提供



給養職種を紹介しながら交流を深める

青森地方協力本部は2月27日、青森山田高等学校で、海上自衛隊護衛艦のおよそ20名が来場し、調理実習を行いました。

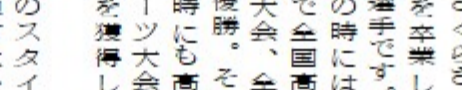
自衛隊生徒入校予定 未来の自衛隊員への励ましと家族の絆



福島 自衛隊生徒入校予定者への励ましと家族の絆

福島地方協力本部は3月17日、三春交流センターにおいて、福島県自衛隊生徒入校予定者(会)の励ましと家族の絆をテーマとした交流会を開催しました。

海自護衛艦の支援で調理実習を提供



給養職種を紹介しながら交流を深める

青森地方協力本部は2月27日、青森山田高等学校で、海上自衛隊護衛艦のおよそ20名が来場し、調理実習を行いました。

ひとりで悩まずご相談下さい!

自衛隊家族会は、*決して会員をひとりにしません! *いつでもそばにおります! *解決に向けてみんなで汗をかきます!

1 「問い合わせ窓口」への問い合わせ先・要領

自衛隊家族会事務局(担当) 高橋 隆志(たかし たかし)
電話 03-5227-2468 (平日 09:00-17:00)
メール ikazokukai@kazokukai.or.jp (同上)

「総務相談員」 宮下 寿広(みやした としひろ)
電話 03-5227-2468 (全日 09:00-20:00)
メール 03-5227-2468 (同上)

2 問い合わせ「相談員」

役職・氏名	担当内容
家族会副会長(陸自OB) 宮下 寿広	○家族(隊員)に関する問い合わせ(主に陸上自衛隊)
家族会理事(陸自OB) 宗像 久樹(ひさたか ひさか)	○家族会全般に関する問い合わせ
家族会理事(海自OB) 船橋 雅和(まさかず)	○家族(隊員)に関する問い合わせ(主に海上自衛隊)
家族会運営委員(空自OB) 荒木 洋一(あらい じゆんいち)	○家族(隊員)に関する問い合わせ(主に航空自衛隊)
家族会事務局員 高橋 隆志	○家族会の管理に関する問い合わせ

相談無料! 個人情報・秘密厳守! 問題解決実績多数!

隊員及び家族の皆様の遺言アドバイザー

(遺言・相続 専門)

遺言書がなく揺る揺る相続、揉めたら全員が敗者です。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

行政書士 柴田純一 行政書士

遺言書は、家族の絆の証明書!!

行政書士 柴田法務会計事務所
〒117-0035 東京都港区大塚2-24-13 3F 03-6780-1400
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
Email: info@yuigonsya.biz https://yuigonsya.biz

海自護衛艦の支援で調理実習を提供

給養職種を紹介しながら交流を深める

青森地方協力本部は2月27日、青森山田高等学校で、海上自衛隊護衛艦のおよそ20名が来場し、調理実習を行いました。

調理実習は、生徒に調理技術を指導し、協力して調理することで交流を深め、自衛隊の給養職種の認識と魅力を伝えるとともに、陸・海・空自衛隊との絆を深めました。

調理が終わると、給養員と生徒は笑顔で話していました。

生徒たちは「普段食べているカレーは、味違い、海自カレーはとて美味しかったです!」「自衛隊にも調理する職種があることを初めて知りました。今後の進路の参考にします!」と感想を述べました。

実習が終わった後、青森県内各所の広報官が、自衛隊の概要説明を専用パンフレットを使って行い、生徒たちは興味深く話を聞いていました。

自衛隊生徒入校予定 未来の自衛隊員への励ましと家族の絆

福島地方協力本部は3月17日、三春交流センターにおいて、福島県自衛隊生徒入校予定者(会)の励ましと家族の絆をテーマとした交流会を開催しました。

この交流会では、陸上自衛隊高等工科学校入校予定者3人が集まり、同期として入隊した仲間と交流を深めるなど、励ましと絆をテーマとした交流会を開催しました。

交流会には、自衛隊の歴史や現状、入隊後の生活などについて、三浦会長の講話が行われました。

交流会では、自衛隊の歴史や現状、入隊後の生活などについて、三浦会長の講話が行われました。

自衛隊生徒入校予定 未来の自衛隊員への励ましと家族の絆

福島地方協力本部は3月17日、三春交流センターにおいて、福島県自衛隊生徒入校予定者(会)の励ましと家族の絆をテーマとした交流会を開催しました。

この交流会では、陸上自衛隊高等工科学校入校予定者3人が集まり、同期として入隊した仲間と交流を深めるなど、励ましと絆をテーマとした交流会を開催しました。

交流会には、自衛隊の歴史や現状、入隊後の生活などについて、三浦会長の講話が行われました。

交流会では、自衛隊の歴史や現状、入隊後の生活などについて、三浦会長の講話が行われました。